

2019年6月12日

北海道ボールパーク（仮称）開業に向けた北広島駅の改修について

1. 改修の考え方

- 北広島市より、鉄道の輸送分担として13,500人（満員35,000人の39%）が提示されています。ナイトゲーム終了後に、最終列車までに全てのお客様にご利用いただくには、快速エアポート・普通列車・臨時列車を使わなければなりません。
- 北広島駅は、快速エアポート・普通列車の全てが停車しており、観客輸送に必ず必要となる駅です。仮に新駅が設置された場合は、北広島駅と新駅で役割を分担して輸送する計画です。その際は、快速エアポートは北広島駅、普通列車・臨時列車は新駅からのご利用となることが考えられます。
- まずは開業に間に合わせるため、北広島駅の改修から着手することといたします。

2. 改修内容（別紙）

北海道ボールパーク（仮称）（以下「ボールパーク」という。）の最寄り駅となる北広島駅では、ゲーム開催日にはかなりの混雑が予想されることから、これに対応できるよう改札やホーム等を改修します。

○改札付近での混雑の緩和

- ・自動改札機を移設および増設し、改札付近での混雑緩和を図ります。また、これに合わせて駅レイアウトも変更します。

○ホームでの混雑の緩和

- ・下りホーム（札幌方面のりば）を千歳方面へ約4両分（88m）延伸してスペースを作り、快速エアポートと普通列車の停止位置をずらすことで、ホームでの混雑緩和を図ります。

○改札口～ホームの旅客動線の円滑化

- ・改札口～ホームをつなぐエスカレーター2基（上り下り1基ずつ）を、お客様の多い時間帯には同一方向に運転することで、円滑に移動ができるようにします。

3. 使用開始時期

- 2023年2月（予定）

4. 改修費用

- 約9億円規模（全額自己資金）

5. その他

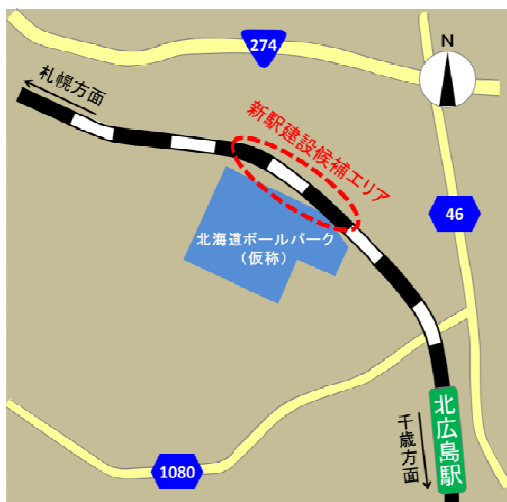
(1) 今後の調整事項

今後、北広島市をはじめとする関係の皆様と相談し、以下の点を中心に駅周辺の設備等の改善を行っていきます。

- ボールパーク～北広島駅でのピストン輸送バスの運行
- お客様の滞留スペースの確保
- エルフィンパーク（エレベーター改札口の新設、大型ビジョンの設置等）

(2) 新駅建設の検討

北広島市から新駅建設についてご要望をいただいております。これを受けて、駅舎・線路設備等の概要や工事費・工期の概算等について調査を行うとともに、千歳線の当社用地およびボールパーク付近の千歳線に隣接した土地を含む新駅建設候補エリアについて、土地の地形・地質等の現況調査を実施します。



ボールパークと千歳線の位置関係



ボールパーク建設予定地



①北広島駅(千歳方面側)



②北広島駅前(西口)



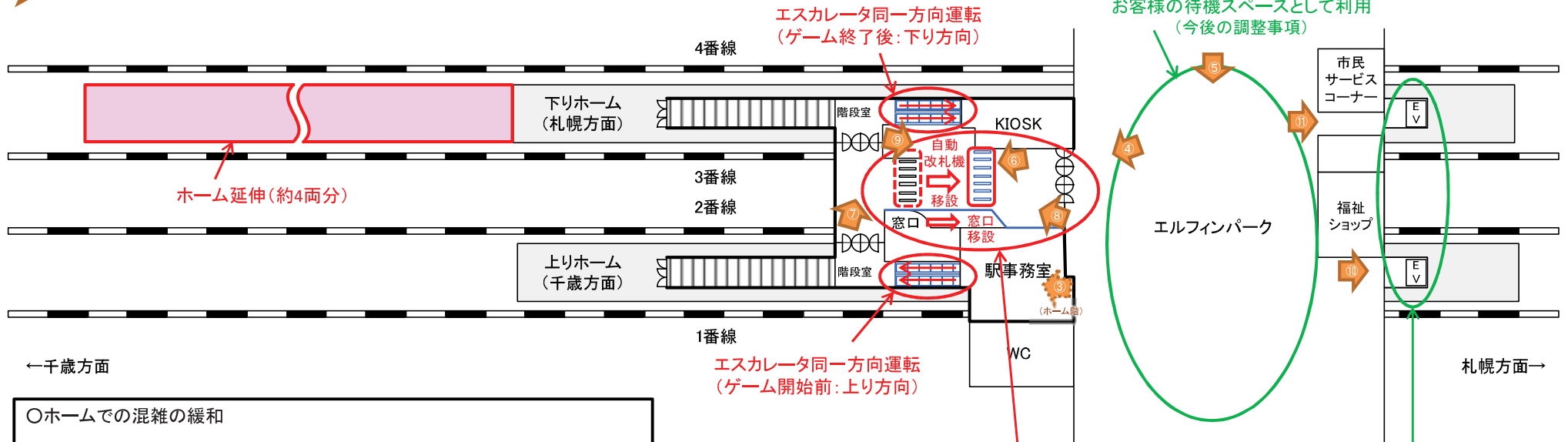
③エスカレーター(上りホーム側)



④北広島駅入口



⑤エルフィンパーク



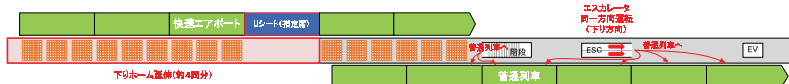
○ホームでの混雑の緩和

(1) 現行ホーム



- ・北広島駅の下りホームは、3番線に普通列車が先に到着した後、4番線に快速エアポートが到着し、先に発車する(追い越す)。
- ・快速エアポートに乗車するお客様には、あらかじめホームに整列してお待ちいただく。
※現在のホームの広さで安全にお待ちいただけるのは約600人程度
- ・ホーム上が快速エアポートに乗車されるお客様で一杯になることから、普通列車への動線が確保できなくなるため、普通列車のお客様には快速エアポート発車までエルフィンパークでお待ちいただくこととなる。
- ・そのため、普通列車の発車時刻までに普通列車ご利用のお客様を車内にご案内することが難しい。

(2) 改修後のホーム



- ・快速エアポートと普通列車の停止位置をずらすことにより、ホーム上で整列するスペースを確保する。
- ・快速エアポート、普通列車への案内が可能となり、普通列車の出発時刻までにお客様を車内にご案内することができる。



⑥改札口



⑦改札内コンコース



⑧改札外コンコース(入口側から)



⑨改札外コンコース(改札側から)



⑩上りホーム側エレベータ



⑪下りホーム側エレベータ